

第8回 東京グリーン水素ラウンドテーブル

# 水素社会実現に向けた トヨタの取組み

2025年7月14日  
トヨタ自動車株式会社

# 東京での水素社会の広がり

## 東京都バスの成功事例

FCバス('25.6)

全国172台

都以外  
37台東京都  
135台

出典:東京都交通局

出典:岩谷コスモ水素ステーション有明自動車営業所

## 車両導入補助

対 象

東京都補助

FCバス

5,325 万円/台  
(半額補助)

&lt;参考&gt;

FC小トラ

上限  
小トラ:3,400万円/台  
大トラ:11,500万円/台

## ■都有地の提供 ■需給の マッチング支援



多額なご支援に加え、  
東京都殿の強力なリーダーシップに感謝

## 平和島STの成功事例



©2025 Google

出典:岩谷コスモ水素ステーション平和島



将来:約80台 年間250t見込み

いつも多大なご支援をいただき感謝いたします  
着実に成功事例ができております

# 海外事例紹介

## ■韓国バス(Hyundai x KOHYGEN)



出典: KOHYGEN社 全州水素ST

### 特徴:

- ①水素STがバス車庫に隣接し、需要の塊を創出
- ②大規模な需要に応える大容量水素ステーション  
(300kg/h、3台同時充填、大型車両100台/日へ供給可能)
- ③非常に安い水素価格(約1,100円/kg)

## ■エコシステム

物流倉庫事業者

**GLP**  
(グローバル最大・中国  
No.1)

水素製造・供給事業者  
ステーション事業者

エコシステム

トラックOEM

物流事業者(ユーザー)  
高速道路事業者

政府のサポート

(車両購入補助金・水素価格補助金・高速道路無料化 等)

### 特徴:

- ①巨大物流倉庫に水素ステーションを設置
- ②高速道路無償化等も政府がサポート

海外でも着実に進んでいる事例あり 東京都の取組とも合致

# 持続可能な水素社会実現に向けて

## ■FC第三世代

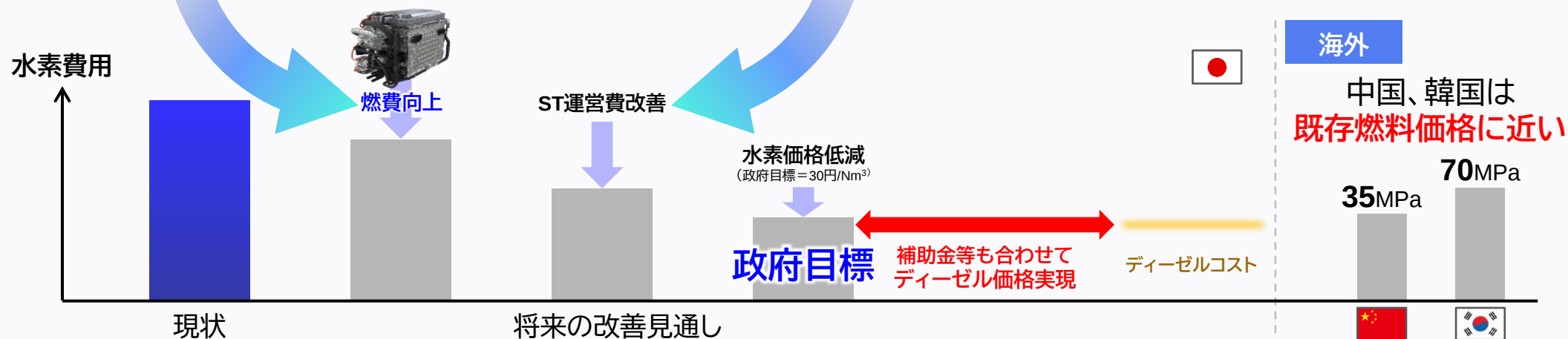


## ■ST運営費改善活動

- ・トヨタ生産方式による改善でメンテナンス/運営改善
- ・各社が技術を持寄り水素ST機器の耐久性向上
- ・韓国からの学びを活かし、国内法令の適正化



JH2A、JHyMと連携



トヨタは商品の燃費向上に加え、政府と共に水素価格低減に汗をかく

# 更なる FC商用車普及に向けて

## トヨタ自動車が 実現すること

- **TCOの低減**  
次世代FC開発で燃料代節約・価格低減  
台数増による価格低減
- **ST運営費低減**  
JH2A、JHyMと連携し、実現を目指す。



## 東京都の皆様と 実現したいこと

### 成功事例を更に増やす

例)

- ・バスのさらなる導入拡大によって、  
ステーション稼働率向上
- ・物流拠点等の需要集積地へ  
更なるステーションの展開
- ・各重点地域で連携し、主要幹線道路へ  
効果的なステーション設置を加速



## 持続可能な水素社会

この成功モデルを広げ、東京都導入目標5,000台(2030年)に向けて一気に加速したい